

学校種別: 大学	学校課程コード: 3811-206-210
所在地都道府県: 愛媛県	審査受付番号: 262003
学校名 課程名: 国立大学法人 愛媛大学 工学部 工学科 建築・社会デザインコース	
対象入学年: 令和8年度(2026年度) 修業年限: 4 年	新規申請の認定通知日: 2025/11/27
必要な実務経験年数 試験時: 最短0年 登録時: 最短0年	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	学部共通PBL(建築設計製図)	3年	3
①建築設計製図	建築設計製図Ⅰ	1年	3
①建築設計製図	建築設計製図Ⅱ	2年	3
①建築設計製図	建築設計製図Ⅲ	2年	3
①建築設計製図	建築設計製図Ⅳ	3年	3
		小計	15
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築と社会のデザイン	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築・都市・土木史	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画Ⅰ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画Ⅱ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備デザイン	3年	2
		小計	12
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	土質力学Ⅰ及び同演習	2年	3
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅰ及び同演習	2年	3
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	土質力学Ⅱ及び同演習	2年	3
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅱ及び同演習	2年	3
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	地盤工学	3年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造解析学	3年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構法	2年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	コンクリート構造工学	3年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	コンクリート材料	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料	2年	1
		小計	21
⑧建築生産	プロジェクトマネジメント	4年	2
		小計	2
⑨建築法規	建築・都市計画法令	4年	1
		小計	1
⑩複合関連科目	工学倫理・知財・キャリアーリテラシーⅠ	3年	1
⑩複合関連科目	工学倫理・知財・キャリアーリテラシーⅡ	3年	1
⑩複合関連科目	建設分野のデジタル技術	1年	2
⑩複合関連科目	測量学	2年	2
⑩複合関連科目	測量学実習	2年	1
⑩複合関連科目	環境建設工学実験Ⅰ	2年	2
⑩複合関連科目	環境建設工学実験Ⅱ	3年	2
⑩複合関連科目	社会基盤材料工学	3年	1
⑩複合関連科目	デジタルデザイン	3年	2
⑩複合関連科目	地域デザイン論	3年	2
⑩複合関連科目	景観デザイン	3年	2
⑩複合関連科目	土木・建築防災工学	3年	1
		小計	19

学校種別: 大学

学校課程コード: 3811-206-210

所在地都道府県: 愛媛県

審査受付番号: 262003

学校名 課程名: 国立大学法人 愛媛大学 工学部 工学科 建築・社会デザインコース

対象入学年: 令和8年度(2026年度) 修業年限: 4 年

新規申請の認定通知日: 2025/11/27

必要な実務経験年数 試験時: 最短0年 登録時: 最短0年

変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		①～⑨計	51
		①～⑩計	70

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上	②③④ 2単位以上	⑤⑥⑦ 3単位以上	⑧ 1単位以上	⑨ 1単位以上
---------	-----------	-----------	---------	---------

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例: 上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時: 0年 登録時: 0年となる)。